

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）

令和5年度10月入学・令和6年度4月入学試験問題

【一般選抜】

【外国人留学生特別選抜】

生活文化学専攻

〔専門科目〕

試験日：令和5年7月8日(土)

注 意

1. 試験科目は、受験票の志望研究領域の第1志望に記入した科目を選択すること。
選択にあたっては、別紙「志望専攻・コースごとの受験すべき試験科目について」
を参照すること。
2. 解答は、別添の解答用紙を使用すること。必要に応じて複数枚を使って構わない。
(2枚同封、3枚目以上は監督者に申し出ること。)
3. 使用する解答用紙のすべてに受験番号、氏名及び選択した試験科目名を記入
すること。
4. 総ページ数 - 3ページ (1ページ目は下書き用紙)

試験科目名：家族社会学

問 1. 以下の語句について、それぞれ説明しなさい。

- ① ILO156号条約
- ②福祉レジーム論
- ③人口転換理論
- ④リプロダクティブ・ヘルス／ライツ
- ⑤核家族普遍説

問 2. A. ホックシールドが概念化した「グローバル・ケア・チェイン」というケアの連鎖現象について、具体的な例をあげ、その特徴やこうした現象が生じる背景について論じなさい。

問 3. あなたが「アジアの少子化とジェンダー」をテーマとする調査研究を行う場合を想定して、研究の対象や目的、研究の背景、具体的なリサーチ・クエスチョン、研究方法などを含む研究計画について詳しく述べなさい。

試験科目名：消費経済学

【問1】と【問2】の両方について解答しなさい。

【問1】

市場の失敗の要因の一つとして考えられている「情報の非対称性」とは何か説明しなさい。また食に関して、「情報の非対称性」から生じている具体的な問題を一つ取り上げ、その要因として考えられること、問題を解決するために必要なことを記述しなさい。

【問2】

以下の用語から2つ選択し、用語の意味を説明しなさい。必要であれば図などを用いて説明してもかまいません。

- (1) ショック・ドクトリン
- (2) リカードの比較優位説
- (3) 外部不経済
- (4) 豊作貧乏